



日本共産党平塚市議会議員団

電話 0463-23-1111 (内線 2375)

平塚市浅間町9-1 平塚市議会控室

No. 1398 2017年3月19日発行

日本共産党平塚市議会議員団

団長 高山和義

電話・fax 31-4638

k.takayama@mb.scn-net.ne.jp

渡辺敏光

電話・fax 31-6431

w-toshi@agate.plala.or.jp

松本敏子

電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.jp

日本共産党議員団の法律相談

今回は4月16日(木)です。

午後4時～6時(要予約)

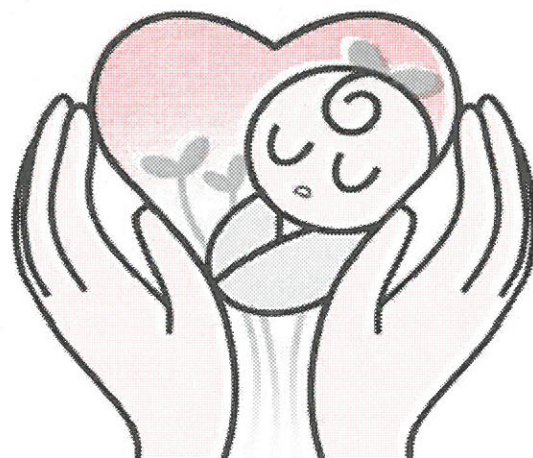
## 4月3日に 子育て世代包括支援センター 「ひらつかネウボラルーム はぐくみ」 開所

妊娠期から出産、子育て期までの、切れ目のない支援をしていくことを目的とした子育て世代包括支援センター「ひらつかネウボラルーム はぐくみ」が4月3日から保健センター3階にオープンします。「ネウボラ」とはフィンランド語で「相談やアドバイスの場」という意味だそうです。

すべての妊婦の方が安心して出産を迎えられるよう、保健師、助産師や保育士などの専門職員を配置し、子育て期の様々な相談や情報提供などを行い、支援につながる窓口となります。

開所時間は月曜日～金曜日の朝8:30～夕方5:00まで。

(祭日、年末年始を除く)



● 病院で妊娠の診断を受け、妊娠届出書を「はぐくみ」に提出した方に、母子健康手帳と妊婦健診費用補助券などを保健センター3階の「はぐくみ」でお渡しします。

(電話で予約してからお出かけください)

● 妊婦健診はこれまで14回の受診で5万1千円分の補助でしたが、H28年度から6万5千円分の補助にアップしました。(初回は1万6千円の補助)

## H29年4月から 平塚市地域包括支援センター 13カ所に

NO	名称	受託法人	住所・連絡先	担当地区
1	あさひみなみ	(社)研水会	高村203-13-104 (高村団地内) 電話31-4932	旭南(出縄・万田・高根・山下・高村)
2	あさひきた	アースサポート(株)	根坂間218-7	旭北(日向岡・公所・河内・纏・徳延・根坂間)
3	倉田会	(医)倉田会	東真土4-4-31 電話53-1930	四之宮・八幡・真土
4	ごてん	(社)伸生会	御殿2-17-42 電話31-6957	中原1・2・3丁目20~26番、御殿、南原
5	まつがおか		東中原2-2-59	東中原・新町・大原・中原3丁目1~19番
6	サンレジデンス湘南	(社)恵伸会	田村2-11-5 電話54-7009	田村・横内・大神・吉際
7	とよだ	(社)湘南曾寿会	南豊田85-1 電話36-2501	寺田縄・入野・長持・飯島・中原下宿・豊田平等寺・南豊田・豊田打間木・豊田小嶺・豊田宮下・豊田本郷・北豊田
8	おおすみ	医療法人社団湘風会	未定	大島・小鍋島・下島・城所・岡崎・ふじみ野
9	ひらつかにし	(社)つちや社会福祉会	土屋2198-7 電話59-5544	広川・千須谷・片岡・南金目・北金目・真田・土屋・上吉沢・下吉沢・めぐみが丘
10	富士白苑	(社)富士白苑	唐ヶ原1 電話61-5050	唐ヶ原・撫子原・黒部丘10~30番・花水台・虹ヶ浜13~24番・桃浜町・龍城ヶ丘・八重咲町・松風町・黒部丘1~9番・袖ヶ浜・虹ヶ浜1~12番・董平
11	みなと	(社)恩賜財団済生会支部神奈川県済生会	夕陽ヶ丘55-14 電話73-5422	高浜台・夕陽ヶ丘・千石河岸・札幌町・幸町・代官町・久領堤
12	ゆりのき	(社)平塚市社会福祉協議会	立野町31-20 電話33-2334	立野町・見附町・錦町・浅間町・紅谷町・明石町・宮松町・宮の前・宝町・追分・老松町・八千代町・天沼・堤町・中堂・榎木町
13	ふじみ	(社)恵伸会	未定	桜が丘・上平塚・達上ヶ丘・諏訪町・中里・富士見町・豊原町・平塚

# 特養老人ホーム2施設 老健施設1施設 建設決まる

「平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画〔第6期〕）」に位置付けていた特別養護老人ホームの整備について、整備事業者が決定しました。

平成29年度の予算には「介護老人福祉施設整備費補助金」として1億9383万円が計上されました。

## ●整備事業者

(仮称) 社会福祉法人 湘光会  
法人代表者 藤田 和雄  
(中郡大磯町大磯1021)

## 整備予定地

平塚市真田2丁目7番1

## 予定床数

本入所104床、ショートステイ10床

## ●整備事業者

社会福祉法人 つちや社会福祉会  
法人代表者 水島 米子  
(平塚市土屋2196番地1)

## 整備予定地

平塚市東八幡4丁目958番地

## 予定床数

本入所96床、ショートステイ20床

同じく、平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画〔第6期〕）における介護老人保健施設の整備についても事業者が決定しました。

新年度予算には「介護老人保険施設整備費補助金」として1402万5千円が計上されています。

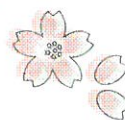
## ●介護老人保健施設（1ヶ所100床）

### 整備予定者

社会医療法人 三思会

# タクシー利用券助成 1歩 改善!

下肢や体幹、視覚に障がいのある方や療育手帳A1・A2、精神1級の方等を対象に、平塚市では1枚600円の「タクシー利用券」を年間36枚助成しています。これまで新年度に市役所まで介護タクシーなどでもらいに行っていましたが、今後3月中に配布できるように検討を進めています。皆さんの声が1つ実ります!



## 訂正とお詫び

2月19日号(1394号)でお知らせした「平塚市の児童生徒就学援助制度 交付予定額の変化」の表は、平成26年度と平成28年度の比較でした。訂正し、お詫びいたします。なお、平成29年度の就学援助金は平成28年度と同額になっていますが、今後、小学6年生が中学入学準備をする時期には、「入学準備金」を前倒しで支給、また、要保護と準要保護の入学準備金の差についても改善したい旨の回答がありました。

# 平塚市消防団、優良消防団として表彰!



平塚市消防団（団長：二宮敏郎氏）が全国組織の「日本消防協会」第69回定例表彰

で表彰旗（優良消防団）に選ばれました。今年度は全国で40団が受賞し、県内で表彰されたのは平塚市消防団だけとのこと。同消防団の受賞は60年ぶり2回目とといいます。全国2200団の中から毎年、10年以上にわたり著しい功績が認められた団体が選ばれるもので、3月7日に都内で表彰式が行われ、14日には落合市長を訪ね、喜びの報告が行われました。（左は3月15日付 神奈川新聞）

# 森友学園問題で ひとこと

10日（金）午後3時から定例の駅頭宣伝でした。森友学園が9億5600万円の国有地を8億円も値引いて購入した裏に何があったのか。そのチラシをお配りしました。すると、その記事が出ている「しんぶん赤旗日曜版」が見たいと次々と持っていかれ、豊洲問題などの新聞と共にあつという間になくなり、関心の高さを実感しました。

この日、森友学園籠池理事長と安倍首相や稲田防衛大臣との関係が表面化してきた下で、「南スーダンに派遣している自衛隊員を5月末に撤退させる」との緊急ニュースが流れました。「PKO活動」参加5原則が守られていないと、国会でただ問題になってきたのを、かたくなに否定してきた首相と稲田防衛大臣。森友学園問題での汚名挽回を狙ったかのような発表に滑稽さを感じました。

「撤退については、1月頃から（昨年からも）考えていたことだ」など、国会の答弁からは考えられない言い訳が次々と・・・

南スーダンはまさに戦闘地域であり、いつ危険な事態が起こるかわかりません。ずっと考えていたのであれば、5月までなどと言わず、一刻も早く自衛隊を撤退させるべきではないでしょうか。（松）